

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名 : 高知県森林基盤整備計画
 2 整備計画年度 : 平成22年度～平成26年度(5年度)
 3 事後評価年度 : 平成27年度

事後評価項目	評価の内容
① 交付対象事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業① 工期 平成22年度 総事業費 244,694千円 執行状況 100%
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業② 工期 平成22年度 総事業費 62,332千円 執行状況 100%
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業③ 工期 平成22年～平成26年度 総事業費 3,230,562千円 執行状況 100%
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治山事業 工期 平成22年～平成26年度 総事業費 4,412,631千円 執行状況 100%
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場保全の森づくり事業① 工期 平成22年～平成26年度 総事業費 291,020千円 執行状況 100%
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場保全の森づくり事業② 工期 平成22年度 総事業費 905,412千円 執行状況 100%
② 事業効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業① 森林整備事業の実施により健全な森林への育成が図られた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業② 森林整備事業の実施により健全な森林への育成が図られた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備事業③ 平成26年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治山事業 治山事業の実施により荒廃箇所の被害拡大の防止が図られた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場保全の森づくり事業① 森林整備及び治山施設の実施により下流への濁水が軽減された。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場保全の森づくり事業② 森林整備事業の実施により健全な森林への育成が図られた。
③ 成果目標の目標値の実現状況	① 間伐材の搬出率の増加 【目標値】 15%(H17～21の5カ年平均)→25%(H22～26の5カ年平均) 【実現状況】15%(H17～21の5カ年平均)→26%(H22～26の5カ年平均)
	② 山地災害防止機能を向上させる地区の増加 【目標値】 100地区 【実現状況】 136地区
④ 今後の方針	整備計画年度を平成27年度～平成31年度(5年間)とする新たな計画を樹立し、林道、治山施設等の整備を実施することにより、森林施業の効率化及び荒廃森林の早期復旧が期待され、木材利用促進や下流域の集落・漁場等の保全が図れる。